

インドCEO商談会

タイCEO商談会

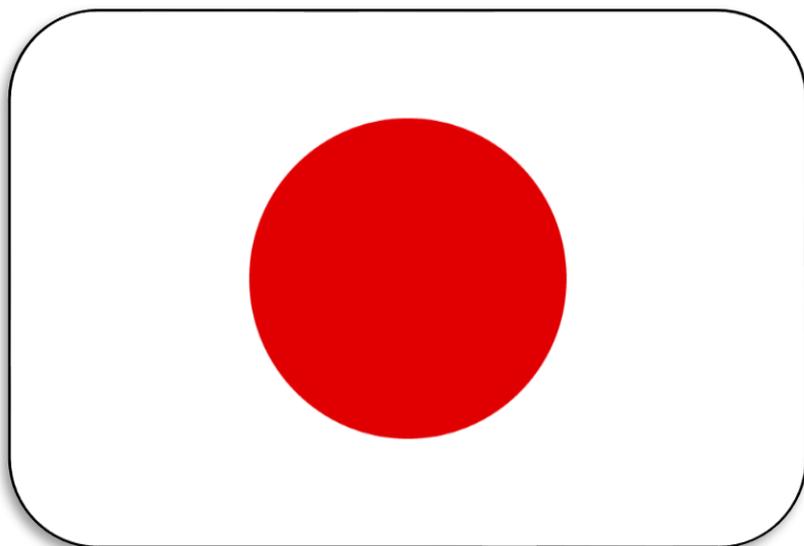
フィリピンCEO商談会

**開催日程 2025年5月19日(月)~5月21日(水)**

**主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構**

# インドCEO商談会

対象分野：半導体・電子機器、産業機械、ロボット・FA 等



CIN01

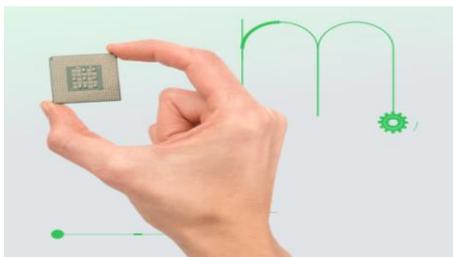
## ミラフラ・ソフトウェア・テクノロジーズ

Mirafra Software Technologies Pvt. Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール (カルナータカ州)

[他事務所] インド3都市、米国、シンガポール

[HP] <https://mirafra.com/>

半導体製品  
エンジニアリング・  
デザインサービス



半導体製品  
エンジニアリング・  
デザインサービス

- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 4億9400万円
- 従業員数 : 1600名
- 売上高 : 60億円
- 事業内容 : 半導体製品エンジニアリング
- 主要製品 : 半導体製品エンジニアリング、
- 取引先 : スマートフォンOEM、半導体、  
IOT、医療機器、自動車、  
航空宇宙分野等
- 国際認証 : ISO/IEC 27001:2022
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社は半導体製品デザインサービスに関して、インド最大手企業の一つ。エンドツーエンドのVLSIデザインフローやポストシリコンのテープアウト(設計の最終段階の区切り)等に関して技術面からのコンサルティングを実施している。特にASIC(特定用途向け集積回路)デザイン・組み込みソフトウェアの領域で強みを持つ。そのサービス領域は、マイクロアーキテクチャー、RTL(レジスタ転送レベル)デザイン、FPGA(汎用性の高いIC)デザイン、設計検証、アナログ・ミクスドシグナルデザイン、ATE(半導体検査装置)等多岐に渡る。対応業界は半導体、通信、医療機器、自動車、航空宇宙分野と幅広い。日本が世界でリードする自動車・航空宇宙分野向け半導体ビジネスに関心を示す。

## 商談会参加目的

## ■ 共同開発・技術提携

当社は、半導体チップ製造・パッケージング等を実施している日系半導体企業を対象に、共同開発・技術提携を希望している。半導体チップ開発において、IP(回路設計データ)、EDA(電子設計自動化)ツール、その他インフラ的な要素等、関連機能・要素を、限られた予算内で組み合わせる最適な条件を見出すことが目的。また、アナログ・ミクスドシグナルデザイン(アナログ信号とデジタル信号の混在したデザイン)、ATE(半導体検査装置)、パッケージング、製造、最新の技術やインフラ要素に関して、日系パートナー企業とお互いの知見を補完出来るものと期待している。

CIN02

## エイムトロン・エレクトロニクス

Aimtron Electronics Ltd

[参加予定者] 取締役  
 [本社] パラタイン (米国)  
 [他事務所] バンガロール、バドガラ  
 [HP] <https://www.aimtron.com/>



製品例

- 設立年 : 2011年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 150名超
- 売上高 : 150億円
- 事業内容 : 電子システムの設計・製造業
- 主要製品 : 設計、ボックス構築、PCB
- 取引先 : 医療機器メーカー、自動車メーカー、IoT産業等
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO16949、AS9100、ISO13485、米国FDA
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社は、米国シカゴ郊外に本社を置き、インドではグジャラート州バドガラとバンガロールにミラー製造工場を所有する。また、アーメダバードには Aimtron Electronics社と Aimtron Technologies の専門家チームがある。当社は、ODM、ハードウェアとソフトウェアの組み込み設計、試作、及び契約製造サービスを提供する。表面実装技術、スルーホール技術、片面、両面、多層回路基板のハイブリッド設計などの大量 PCB (プリント基板) アセンブリを提供する。システム統合ターンキー アセンブリ、機械アセンブリ、ケーブル アセンブリの電気アセンブリのテスト等の特別な要件にも対応できる。本商談会では、相互に有益なコラボレーションと市場参入を目指している。

## 商談会参加目的

## ■ 共同開発・技術提携

医療技術、AI、IoT、クリーンエネルギーのようなハイテク産業のニッチ市場をターゲットに共同開発・技術提携を希望する。具体的には、集積デバイスメーカー等に対応する組立、検査、パッケージングや先端医療医薬品の技術提携である。場所は、インドのグジャラート州を希望する。一方、日本企業とOEMパートナーシップを組み、日本仕様の高品質なコンポーネントや製品の製造について協議し、革新的技術の共同開発を模索し、当社から組み込み設計とハードウェア製造を提供したい。

電子システムの  
設計と製造

CIN03

# テクソルエンジニア

## Techsol Engineers

[参加予定者] 取締役  
 [本社] ベンガルール (カルナータカ州)  
 [他事務所] デリー  
 [HP] <https://techsolengineers.com/>



流体循環設備用バルブ等



ガス配管装置

- 設立年 : 2011年
- 資本金 : 1億4600万円
- 従業員数 : 170名
- 売上高 : 17億8500万円
- 事業内容 : 浄化装置の設計、施工
- 主要製品 : 浄化装置施工
- 取引先 : 半導体工場、精密機械製造業等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 一

### [会社概要]

当社はクリーンルームの設計、施工を得意とし、主に半導体工場向けに洗浄水供給、空気清浄等の浄化装置施工を中心に実施してきた。特に韓国の超高純度流体用バルブ、関連付属部品メーカーの施工総代理店として、多くの冷却装置、排ガス処理機の設置工事を中心に流体循環管理システムに関わっている。関連する計測機器についても有名メーカー品の施工には習熟しており、浄化装置全般の機械・電気・配管工事を行うもの。

最近ではインドの都市ガス導入にも深くかかわっており、ガス検知器、火炎検出器等の取り扱いも多くなっている。

### 商談会参加目的

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

施工代理店として日本の浄化装置用機器取り扱いたい。今後インドで伸長が期待される半導体製造分野では、クリーンルームや超純水の需要が著しい。同産業後工程に属するパッケージング、検査工程分野の工場設立、改修に係り、日本製品を用いた装置設置や施工を行いたいと考えている。流体気体の制御や浄化の技術について、日本企業に期待している。

#### ■ 共同開発・技術提携、合併会社の設立

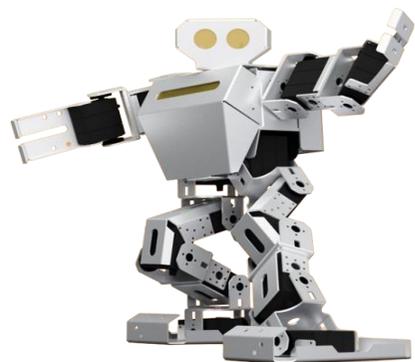
半導体後工程用工場設備の設置に関する、新しい施工技術を共同開発をしたい。高機能バルブや配管施行実績のある日本企業との商談を期待している。インドの半導体産業発展に寄与することを目的に、半導体製造設備に関して、広く技術提携に関する商談も希望する。

CIN04

## エボビ・オートメーション

Evobi Automations Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://www.therednerds.com/>



学術・産業用  
人型ロボットZing

- 設立年 : 2012年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 120名
- 売上高 : 1億2300万円
- 事業内容 : 教育用ロボット事業、設計事業
- 主要製品 : 科学技術・工学・数学向け教育  
ロボット、AIロボットアーム
- 取引先 : 家電、医療機器、自動車製造
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、  
ISO8124:2018
- 日本企業との取引経験 : ー

## [会社概要]

当社は教育・産業用途での先進的なロボット製品・自動化システムの開発、エレクトロニクス製品のプロトタイプング・製造に強みを持つ企業。ロボット製品・自動化システム領域では「Yudu Robotics」ブランドを展開、主力の学術・産業用ロボット「Zing」はAIを搭載、エンターテインメント性を帯びた教育目的のロボットとして豊富なユーザーエクスペリエンスを提供している。エレクトロニクス製品分野では、「Red Nerds」ブランドを展開、デザイン、エンジニアリングサービス、プロトタイプング、製造サービスを包括的に提供し、PCBのデザインや組立て、ファームウェア開発、IOTソリューションサービス等に対応している。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

当社は、現在集積回路(IC)と部品の製造に取り組んでおり、今回日系企業と共に受動部品を製造する合併会社の設立を希望している。特に、抵抗器・コンデンサー・インダクタの製造面で専門的知見を持つ日系企業がパートナー候補である。また、エレクトロニクス製品製造分野でも日系企業との合併会社設立を希望しており、特に大規模なODM（設計・デザイン・生産委託）ビジネス体制を構築するための支援が可能な日系企業を探している。合併企業はグローバル市場展開を視野に入れており、当社の既存欧米顧客との対応で培ったノウハウを活用出来ると考えている。



コスト効率の高い5G  
ルーター

CIN05

## チップスピリット テクノロジーズ

Chipspirit Technologies PVT LTD.

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ベンガルール (カルナータカ州)  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://www.chipspirit.com/>



ハードウェアベース暗号化  
デバイス"ABHED-1"



ハードウェアベース  
セキュア通信デバイス  
"データダイオード"

- 設立年 : 2018年
- 資本金 : 180万円
- 従業員数 : 約100名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 半導体デバイスの開発供給
- 主要製品 : 暗号化、セキュア製品デバイス
- 取引先 : 大手半導体メーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社は半導体関連製品の開発専門企業で、自社設計したターンキープロジェクトを用いたASIC (集積回路) 設計やアフターサービスなどを提供している。

当社の主な製品は、カスタマイズ可能なセキュリティデバイスソリューションであり、ハードウェア (VLSI設計回路のみ) の技術を応用していることから、ソフトウェアが介入することなく、ウイルスやマルウェアからの攻撃を回避できることが特徴である。

取引先であるグローバル企業から高い評価を受けている。

## 商談会参加目的

## ■ 共同開発・技術提携

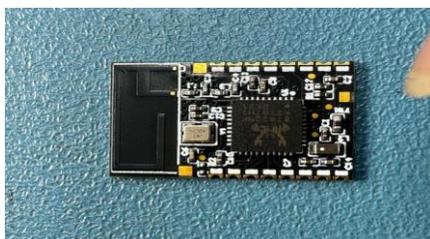
セキュア通信を担保するハードウェア製品の共同開発の可能性を模索したいと考えている。当社は半導体集積回路に関するASIC/VLSI設計サービスを提供する事業を展開しており、当社の強みはセキュリティソリューションの開発力である。また日本企業との共同開発においては、当社が国家安全保障の分野で非常に高い評価を受けていることから、双方の技術交流により更なる技術力を強化したい。共同開発されたネットワークセキュリティ製品は、インドや日本に限らず、第三国も含めた新しい市場を開拓することも目指していきたいと考えている。

CIN06

## ユニセム・エレクトロニクス

Unisem Electronics Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ベンガルール (カルナータカ州)  
 [他事務所] シンガポール  
 [HP] <https://unisemholdings.com/>

EV及びドローン用  
バッテリー監視システム自動車産業用  
BLE モジュールドローン用  
電子速度制御システム

- 設立年 : 2009年
- 資本金 : 180万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 2億2500万円
- 事業内容 : 電子システム設計、製造
- 主要製品 : EV向けBluetoothモジュール、ドローン用速度制御システム
- 取引先 : 自動車・通信・ドローンメーカー、グローバル半導体商社等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

## [会社概要]

電子システムの設計と製造を行っており、米国・台湾のグローバル半導体商社や半導体メジャーの半導体設計パートナーである一方、AI・IoT、ドローン、EV市場等の成長が著しい分野を中心にビジネス展開している。

また、BLE(Bluetooth Low Energy)モジュール、シーリングファン用BLDC(ブラシレス直流モーター)、EV用BMS(バッテリー監視システム)も設計・製造しており、インド科学研究所のインキュベーション・セルと提携してドローンの共同設計・製造も行っている。

これまでに8社程度のスタートアップ企業の大量生産を手掛け、今後はスタートアップ企業のODM(設計・デザインを含めた製造受託)ビジネス展開を視野に入れている。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

当社の主要取引先の1つはインド政府であり、中でも国内警備分野で多くの取引を占める。インド政府は昨今、これら分野で中国製部品からの切り替えを強調しており、日本の高品質な部品について関心が高く、インド現地での製造に向けた日本企業との合併を希望している。そして日本企業との合併事業を通じて、インドや第三国への展開も視野に入れている。

## ■ 共同開発・技術提携

合併会社の設立と合わせ、ドローンや監視カメラ等、安全保障に関連する製品に関して、高品質な部品を日本企業と技術提携を進め、ドローン製品への組み込みに向け共同開発を進めていきたい。日系企業との共同開発・技術提携を通じて得られた知見を基に、インドや第三国での展開も視野に入れている。

## ■ 日本企業への生産委託

当社のドローン新製品を生産委託するべく、ドローン製造及びバッテリー管理技術を有する日本企業を探している。ターゲットのインド市場規模は大きく、年間1万基程度の売上目標を見込んでおり、欧米市場も視野に入れている。意図しているドローン新製品の図面・スペックはMOU(正式締結前合意文書)締結後に開示予定。

CIN07

# イノベーションイノバ CNC

## INNOVATION INNOVA CNC PVT LTD.

[参加予定者] 取締役  
 [本社] ベンガルール (カルナータカ州)  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://iicpl.in/>



自動化システムの設計  
と開発、精密機械加工  
部品の製造

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 3400万円
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 1億6000万円
- 事業内容 : 設備エンジニアリングサービス
- 主要製品 : 設備向けソフトウェア、  
制御システム、  
エンジニアリングサービス
- 取引先 : 自動車、繊維、製薬など
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

### [会社概要]

当社は2005年に設立したINNOVA CNCパートナー企業を統合し、2017年よりInnovation Innova CNC PVT LTDとして現在の法人格登記しエンジニアリングサービス・産業オートメーションの事業を展開。市場はインド国内及び当社顧客の諸外国向け自動車、繊維、製薬などの産業向けのエンジニアリングサービスを提供している。今後注目している分野は一般消費財に関する事業を考えている。これまで当社は国際標準ISO認証を受けソリッドワークス・CAD設計と開発、製造、ソフトウェアと制御システムのエンジニアリング、ロボット統合に対応するエンジニアリングサービス能力を備えて事業展開している。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

当社は、自動化制御システム領域での合併事業の設立を希望。この最先端分野で合併パートナーシップを締結することで双方の専門知識とリソースを組みあわせ自動化とロボット工学の進歩を推進することを期待している。将来的に製造業から物流業まで、さまざまな業界で高まる自動化の需要に対応する画期的な製品開発拠点をインド国内に設け、インド市場を始め、グローバル市場での展開を視野に入れている。

#### ■ 共同開発・技術提携

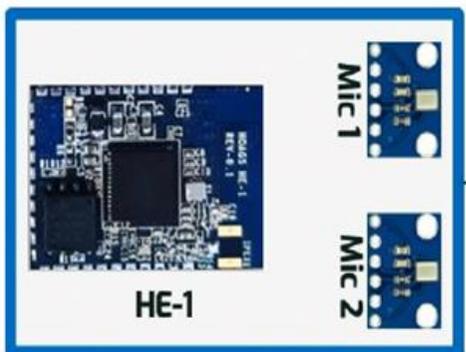
当社はスマートファクトリー産業ロボット、各種産業向けIoT、FA設備の自動制御システム領域での事業強化を目的として日本企業との共同開発・技術提携を希望。将来的に産業オートメーションやエンジニアリングサービスの分野で共同開発することで戦略的提携をして日本企業はインドからコストメリットのある部品やサービスを購入することで相乗効果を図り技術力を強化するだけでなく、新しい市場と機会を模索することを目指している。

CIN08

## ホーグス・テクノロジーズ・インド

Hoags Technologies India Private Limited

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ベンガルール (カルナータカ州)  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://www.hoags.in/>



HTAP

当社の製品



当社の製品

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 993万円
- 従業員数 : 33名
- 売上高 : 449万円
- 事業内容 : 電子部品の設計・製造
- 主要製品 : 回路基板
- 取引先 : 家電等のOEM、EMS企業等
- 国際認証 : CE
- 日本企業との取引経験 : ー

## [会社概要]

家電製品やIoTデバイス向けのモジュール（回路基板）のODMとして設計から製造までを担う。IoT、音声、クラウド、アプリ、AI/ML（AI/機械学習）分野に特化し、家電やIoTデバイスメーカーを顧客とする。当社製品には音声でデバイスを制御できる独自技術が搭載されており、大手のクラウドベース音声サービスとも連携することで音による予防メンテナンス、赤ちゃんの泣き声検出などに広く用いられている。

創業間もないが現在、複数のTIER1顧客からの受注獲得に向けて協議中で、本商談会では共同開発や技術提携を通じた製品課題の解決や販路拡大について商談を希望する。

## 商談会参加目的

## ■ 共同開発・技術提携

既存製品の強化や新製品開発を目的とした研究開発や 日本企業のテクノロジーとの融合による課題解決を目的とした技術提携を希望している。共同でのマーケティング活動による日印両市場への販路拡大と事業のスケールアップについて商談を希望。家電等に应用するリモートアクセス、サウンドテクノロジー、音声ベースの制御、ネットゼロエミッションに関連する技術への関心が高く。それらに関連する技術や製品にも興味がある。日本企業との提携にあたっては、顧客となりうるOEM企業や家電メーカーに共同でアプローチすることを想定しており、長期的なパートナーシップの構築を望む。

CIN09

## シリジウムサーキット

Silizium Circuits Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ハイデラバード（テランガーナ州）  
 [他事務所] 台湾  
 [HP] <https://siliziumcircuits.com/>



半導体チップ設計

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 18万円
- 従業員数 : 22名
- 売上高 : 483万円
- 事業内容 : 半導体設計
- 主要製品 : 通信分野のチップ設計
- 取引先 : 通信会社、自動車業界、他
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

## [会社概要]

当社は半導体設計専業で主に通信分野を得意とする。アナログ、デジタル併用チップや無線周波数対応システム等IoT向け設計や、自動車向け、AI機械学習向け、衛星通信から医療機器、家電製品まで広く対応可能。当社の開発した衛星測位システムは自動運転やナビゲーション等の分野で大手国際ブランドより優れた測位パフォーマンスを発揮する。

チップ設計の既存IPs（知財）を有効利用したシステム構築に強みがあり、インド電子・半導体連盟（IESA）やインド電子工業会（ELCINA）から数々の表彰を受けている。

## 商談会参加目的

## ■ 共同開発・技術提携

半導体設計分野中、特に通信分野でIoTや自動車分野、無線通信、AI機械学習、衛星通信、医療機器等の用途開発をテーマに日本企業と技術提携したい。当社の得意とするアナログ、デジタル併用チップ設計や、無線周波数対応システムを新規用途開発に生かせる様な企業との商談を希望する。当社のアナログ分野における卓越した知財は通信系基盤の強靱化に貢献できるもので、デジタル分野知財との融合によって相互補完性を発揮できるもの。

全てとつながるEV（あらゆるものが車と繋がる通信システム）や人間の脳の働きを模倣した演算システム（Neuromorphic Computing）、及び衛星通信システム等の最先端分野においても日本企業との技術提携、共同開発に取り組めると良い。



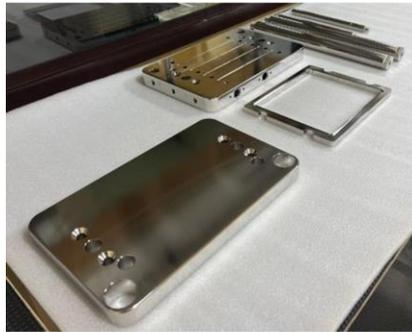
半導体IP開発

CIN10

# カンプロ テクノロジーズ

## CAM-PRO TECHNOLOGIES PVT.LTD

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://www.camprotechnologies.com/>



医療機器用部品製造

- 設立年 : 1999年
- 資本金 : 200万円
- 従業員数 : 約30名
- 売上高 : 1億1400万円
- 事業内容 : 精密部品製造・加工・組立(受注生産)
- 主要製品 : 医療機器・航空機用精密部品
- 取引先 : 医療機器メーカー、産業機械メーカー他
- 国際認証 : ISO9001、AS9100D
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

当社はクライアントの図面・スペックを基に精密部品の受注生産を行い、総従業員数34名の内、製造22名、開発2名、品質管理4名の体制である。機械加工に加えて、付加価値の高い表面処理や組立作業に強みを持ち、当社の加工した部品の多くは最終的にグローバル市場に輸出されている。商談会では医療機器等の分野で技術協力を受けつつ、最終製品を製造できる体制の確立とOEMビジネス展開を視野に入れた日系のパートナー企業との商談を希望する。また合併会社設立や共同開発・技術提携に際しての業務場所はベンガルールで、2025年4月からのプロジェクト開始を想定している。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

日系医療機器メーカーと共に濾過システムや医療機器最終製品分野の合併会社の設立を希望している。現在、当社は医療機器メーカーから提供された図面・スペックを基に、主に濾過システム用の部品製造・組立を行っている。当社は機械加工に加えて、付加価値の高い表面処理や組立作業にも強みを持っている。

#### ■ 共同開発・技術提携

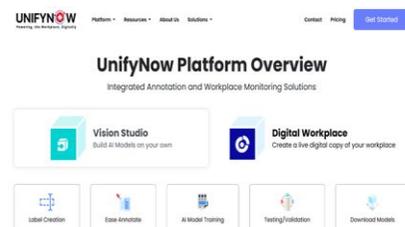
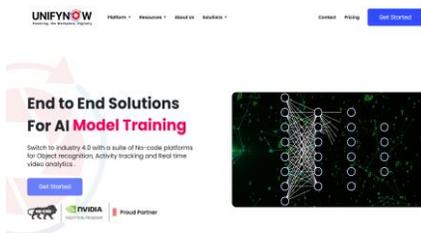
ライフサイエンス分野、医療機器分野での共同開発・技術提携を希望しており、最終的に医療機器等の分野で受注出来る体制の確立に繋がりたい希望を持っている。これら分野に関する最新技術に加えて、板金加工と電子制御の分野での知見向上を期待している。共同開発・技術提携に当たっては、プロトタイプングから大量生産、加工技術確立までの展開を視野に入れている。

CIN11

# DTC インフォテック

## DTC Infotech Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ベンガルール (カルナータカ州)  
 [他事務所] ダラス (米国)、マンチェスター (英国)  
 [HP] <https://dteinfotech.com/>



ノーコード統合型  
 コンピュータビジョン  
 SaaSプラットフォーム  
 「UnifyNow.ai」

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 200万円
- 従業員数 : 100名
- 売上高 : 2億4000万円
- 事業内容 : ソフトウェアエンジニアリング
- 主要製品 : ソフトウェア
- 取引先 : メーカー全般、自動車メーカー、小売業等
- 国際認証 : CE、ISO/IEC 15408、ISO 26262、ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

当社は、AI、データ解析等を基にしたソフトウェアエンジニアリング、プラットフォーム構築、ビデオ解析等で強みを持つ企業。当社の展開する技術領域は、コンピュータビジョン(コンピュータによる画像解析)、生成AI、データ解析、エッジコンピューティング、センサー技術、IOT/スマートファクトリー等多岐に渡り、これら技術を基に幅広い産業でビジネス展開している。

特に主力サービスの「UnifyNow.ai」はノーコード統合型コンピュータビジョンSaaSプラットフォームであり、ユーザー環境に合わせてカスタマイズすることで、リアルタイムでのインシデント発生状況及びプロセス監視・解析環境を提供する。今回、当社は強みを持つAI技術と日本製エッジカメラを組み合わせた事業展開を視野に入れ、日系企業との商談を希望。

### 商談会参加目的

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

赤外線・熱・レーダー等を検知する高性能な日本製エッジカメラの良い供給元を探している。当社のAI技術と融合し、エッジAIカメラとして関連のサービスを合わせてインド市場で展開すること、また日本製エッジカメラのインド国内代理店契約を希望している。当社の新製品の開発、並びに当社既存製品に使用している中国品との切替を意図しているもの。その用途は企業向け、スマートシティのインフラ構築、動物保護目的での森林の監視等である。動物保護目的での森林監視用カメラについては詳細な要望スペックを用意している。

#### ■ 合併会社の設立

AIカメラ、エッジハードウェアIoT装置、産業ロボットの領域での事業強化を目的として日系企業との合併事業を希望している。相手先企業には特にエッジハードウェア面での技術協力を期待している。インド国内に製造拠点を設け、インド市場を始め、グローバル市場での展開を視野に入れている。ベンガルールのあるカルナータカ州での製造拠点設立が希望ながら、インド国内各州からの補助金等の条件を鑑みて柔軟な対応が可能である。

#### ■ 共同開発・技術提携

AIカメラ、エッジハードウェアIoT装置、産業ロボットの領域での事業強化を目的として日系企業との共同開発・技術提携を希望しており、将来の市場展開も視野に入れている。特に低消費電力で稼働可能な森林監視装置、製造目的あるいは在庫管理目的でのカスタマイズ可能なカメラの技術開発領域での協力を期待している。当社は最高技術責任者の下、計40名のAI技術者とデータ関連技術者を抱えており、ベンガルールのあるカルナータカ州での共同開発実施が希望。

CIN12

# サンドラ フリュード コントロールズ

## SANDUR FLUID CONTROLS PVT LTD

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ベンガルール (カルナータカ州)  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://www.sandur.net/index.php>



電磁定量ポンプ

- 設立年 : 1986年
- 資本金 : 750万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 1億2300万円
- 事業内容 : 定量ポンプ製造、販売
- 主要製品 : 定量ポンプ、マイクロポンプ、バルブ他
- 取引先 : 水処理業者、化学品メーカー、自動車メーカー、肥料会社等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

当社は定量ポンプ、マイクロポンプの分野で約40年間の歴史を持つメーカーで、インド全土に良好な顧客基盤を有することが強みである。また複数の日系ポンプメーカーの代理店でもあり、うち1社の日系企業とはカルナータカ州の代理店として20年間の取引関係を継続している。主な取引先は、水及び水処理に関連する紙パルプ、食品、化学品、医薬品、農業、医療機関、研究機関、自動車メーカー、ゴム、肥料等多岐に渡り、今回の商談会では、各種ポンプのインドでの代理店権獲得、あるいは現地製造販売合併会社の設立を希望する。

### 商談会参加目的

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

マイクロポンプ、スラスタバルブ (姿勢制御バルブ)、隔離弁、ダイアフラムバルブ (薄膜の流体制御バルブ)、空気作動弁、計量ポンプ、マイクロ流体チップ、水処理装置などの製造メーカーの販売代理店を希望する。

#### ■ 合併会社の設立

インド現地でポンプ、バルブを製造販売する合併会社設立を希望している。日本と同程度の品質の製品を全インドで製造販売し、将来はグローバル市場でも展開したい考え。特に電磁定量ポンプ、ペリスタポンプ、スクリーポンプ、マイクロ流体ポンプ、計量バルブ等の分野で技術力の有るパートナー企業を望んでいる。



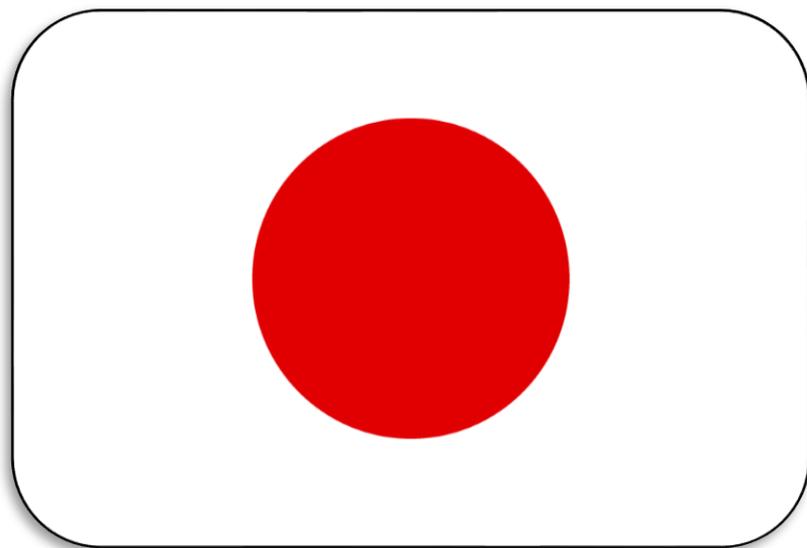
定量ポンプ



圧カリリーフバルブ

# タイCEO商談会

対象分野：自動車・EV、医療機器等



CTH01

# イノベック アジア

## INNOVEK ASIA CO., LTD.

[参加予定者] 取締役

[本社] ラヨン

[他事務所] -

[HP] <https://www.innovек.co.th/>

本社工場

- 設立年 : 2007年
- 資本金 : 1億5000万円
- 従業員数 : 250名
- 売上高 : 18億円
- 事業内容 : 冷却塔 (クーリングタワー)  
総合エンジニアリング
- 主要製品 : クーリングタワー
- 取引先 : タイ石油公団、海外大手、等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

当社は2007年に設立したタイとアジア域内での冷却塔メーカー。設計・施工及び、冷却塔設置に関するコンサルティングサービス、材料調達、アフターメンテナンスサービスまで顧客に対し全面サポートしている。その他、当社製品の攪拌機、熱交換器、ポンプ、フィルターなどの製造供給や、お客様の生産性の向上を目的とした可変速ドライブなど設備などの開発販売の実績がある。主な納入プラントは石油化学プラント、発電所、製紙工場、製糖工場、製鉄所、製油所、製油所、食品および飲料など幅広い産業に実績を持つ。

### 商談会参加目的

#### ■ 日本企業からの購入

当社の冷却塔 (クーリングタワー) の部品を求めています。

(例: 最新技術の省エネ部品・予備品、空冷式熱交換器、フィルターおよびブロー製品など)  
特に製油所、石油・ガス、石油化学、発電所事業などで使用される日本製の部品に興味がある。  
日本製の先端技術製品を供給していただける部品製造メーカーとの商談を期待。

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

当社の提携先は冷却塔 (クーリングタワー) の米国、ヨーロッパメーカーの代理店契約をしています。  
日本企業へ期待する分野は新技術の省エネ及びコスト削減製品でタイやASEAN諸国で製品を販売する日本企業のパートナーや代理店を希望。

#### ■ 共同開発・技術提携

当社では顧客のニーズに対して冷却塔 (クーリングタワー) をカスタマイズしながら製品の開発・製造をしています。最新技術の省エネ及びコスト削減製品の分野で共同開発可能なパートナーを求めています。



冷却塔 (クーリングタワー)

CTH02

ジェン・サーブ (ジェン・サーブロボティクス)

Gen Serv CO.,Ltd. (Gensurv Robotics)

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP] <https://gensurv.com/>

## [会社概要]

当社は、タイの自動化ソリューションの先駆者である。ロボット工学の専門家チームを擁し、産業および物流向けの自動化ソリューションを研究、設計、開発している。資金面では、現在商業化されている多くの移動ロボットの研究開発のために、政府から提供を受けている。自律フォークリフト、自律ボート、水中ロボット、自律レッカー車、自律ゴルフカート、自律バス、自律自動車など、タイ初の移動ロボットを多数製造してきた。当社の使命は、より速く、より良く、より労働集約的でなく、効率的で、環境に優しい自動化ソリューションを提供することである。本商談会の参加目的は、日本の顧客企業との共同開発を通じた受注、販売ネットワークを持つ企業との合併設立である。

- 設立年 : 2012年
- 資本金 : 2210万円
- 従業員数 : 35名
- 売上高 : 1億8000万円
- 事業内容 : 輸送機械製造業
- 主要製品 : 自律移動ロボット、AGV、自律走行車、配達ロボット等
- 取引先 : 製造業、官公庁、食品産業等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

当社の経営計画では、今後、物流自動化、自動倉庫、自律走行車、スマートシティソリューション、農業ロボット、教育など、7つ以上の分野に事業拡大する予定である。そこで、販売機会のネットワークを持ち、製品ラインを拡大したいと考えている貿易会社等と合併会社の設立を希望。製品とサービスに関する技術的な専門知識の提供が可能であり、現在、弊社製品を自社顧客に販売する日本の数社と取引している。この合併事業を通じ、このようなチャネルを水平拡大したい。

## ■ 共同開発・技術提携

新製品を開発したいが専門家チームが不足している企業をターゲットとし、当社の専門性と能力を活用して企業向け新ソリューションを共同開発したいクライアント企業を探している。

具体的には、車両の移動ロボットへの改造、ソフトウェア企業で、ハードウェア・プラットフォームを探しているロボット企業、HD マッピングやスマートシティ向けの技術ソリューション、複数ロボットをシステムで管理するフリート管理ソフトウェア、5G 使用による車両の監視およびリモート制御する遠隔操作などである。

自動走行  
フォークリフト自律型  
製造ロボット

CTH03

## フォース EMS

Forth EMS PCL

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ナコンパトム

[他事務所] ー

[HP] <https://forth-ems.com/>

プリント基板(PCBA)  
組立表面実装技術(SMT)  
製造ライン

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 1500名
- 売上高 : 153億円
- 事業内容 : 電子機器受託製造(EMS)
- 主要製品 : 電子機器受託サービス
- 取引先 : 自動車、通信、コンシューマプロダクツ
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO16949、ISO13485、ISO45001
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

タイの上場企業Forth Corpの子会社として創業、2023年にスピンオフした。エネルギー、通信、自動車、コンシューマプロダクツ、医薬品と幅広い産業に顧客基盤を持つ。最高水準の品質と効率を維持しながら、デザインからプロトタイプング、大量生産、物流までを請け負う。日本の大手電機メーカー向けに安全保障関連製品モジュールの共同製造プロジェクト契約を締結した上、日本企業の顧客品質を満たすために日本製の原料、製造機器も多く取り扱っている。また、米国、オーストラリア、日本を含めたアジア各国にも顧客を持つ。質が高くコスト競争力の有る労働力の提供と、関税面でメリットの有るタイの立地が当社の強みである。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

電子製品分野で革新的な製品の開発・デザイン力に強みの有る日本企業との合併会社設立を希望している。当社からは、質が高くコスト競争力の有る労働力を提供出来る上、タイの立地は関税面でメリットを期待出来る。また、製造分野のみならず、マーケティング分野でも協力が可能であり、合併事業では、タイに進出している日系企業向けの製造・販売拠点としての活動を足掛かりに、将来的にはタイの全市場、そして第三国への輸出も目指して拡大して行きたい。



自動販売機組立ライン

CTH04

# S.P.メタルパーツ

## S.P. Metal Part.Co.,Ltd

[参加予定者] 取締役  
 [本社] バンブリー  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://spm-amp.com/>



医療用ベッド

- 設立年 : 1975年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 300名
- 売上高 : 27億円
- 事業内容 : 機械部品の製造・販売
- 主要製品 : 自動車部品、医業機器部品等
- 取引先 : 自動車メーカー等
- 国際認証 : ISO9001、14001、16949、13485
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

創業以来50年にわたり、自動車部品や電気機器部品の製造販売を手掛けてきたメーカー。主な顧客には日系大手自動車企業を含む。

プレス加工、溶接、組立から電着塗装までの各種工程を自社で備えており、大小さまざまな部品加工に対応できる。またタイにおいては他社に先駆けて、ロボットによる自動化やERP、OEE（設備総合効率）トラッキング等の工程管理に必要な先進的技術を導入し、顧客に最高の品質と効率を提供することを心掛けている。

創業以来これまでは主として自動車部品を手掛けてきているが、近年では医療機器の分野に進出し、輸出用に病院や介護施設向けのベッドを製造している。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

医療・介護用機器分野において、日本企業との共同開発・技術提携に向けて商談を希望する。具体的には、金属プレス加工をベースとした製品である、病院や介護施設向けのベッド等を想定している。共同開発する製品は、タイにて製造し、タイ国内そして第三国への展開を希望している。あわせて医療・介護用機器の他自動車部品や家具部品についての技術提携に関して商談もできればなお良い。



自動車部品

CTH05

## メナムステンレスワイヤー

Menam Stainless Wire PCL.

[参加予定者] 取締役  
 [本社] サムットプラカーン  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://www.menamstainless.com>

## 【会社概要】

当社は、タイにおいてステンレス・カーボンスチール材料製造を得意とするメーカーにて、自動車・オートバイ向けマフラー用溶接材並びに建築外装・内装用装飾品も製造している。更にMENAMグループの一員として、スマートウェアハウスオペレーションに関するサービスも提供している。現在タイ工場におけるステンレス・カーボンスチールの生産能力は12,000トン/年で、生産の40%を輸出している。生産・開発における継続性・柔軟性、顧客・業界団体との強固な関係により競争優位を築いてきた。日本企業と合併会社を設立した経験あり。

- 設立年 : 1991年
- 資本金 : 15億円
- 従業員数 : 280名
- 売上高 : 58億5000万円
- 事業内容 : ステンレス・炭素鋼製造販売
- 主要製品 : 鉄線・シャフト・グレーチング
- 取引先 : 自動車メーカー他
- 国際認証 : AS9100 (本年取得予定)
- 日本企業との取引経験 : 有

当社ステンレス製品

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

タイにおいて、主に医療関連事業の拡大を念頭におき日本企業との合併会社を設立したい。当社は冷間引抜製造を得意とする会社なるも、保管・検査自動化システムの開発・製造に取り組む企業としても知られており、原材料・製品双方に関するサプライチェーンの最適化を目指している。自動化領域において、新製品を開発する研究開発、製造品質、更にはマーケティング領域について、日本の合併企業パートナーと共に深化させたい。

## ■ 共同開発・技術提携

物流領域での省人化や効率化分野で技術提携を希望する。スマート倉庫、スマート物流のサービスを提供中であるが、より一層の事業拡大を目指したく、開発と技術の一部を担う日本企業との互恵的な関係構築を狙いたい。物流領域でのスマート化を目的とするものであれば、特定の機器やサービスに拘らない。パートナー候補となる日本企業と、お互いに能力・強みをよく理解したうえで、詳細検討していきたいと考える。

当社物流システム

CTH06

## ビニールテック・インダストリー

VINYLTEC INDUSTRY CO.,LTD.

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] サムットプラーカーン  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://vic.co.th/>



各種包装製品

エンジニアリング  
プラスチックコンパウンド

プラスチック押出成形

- 設立年 : 2002年
- 資本金 : 6億6000万円
- 従業員数 : 195名
- 売上高 : 15億円
- 事業内容 : プラスチック製造・販売
- 主要製品 : 熱可塑性コンパウンド、  
印刷フィルム、PVC PETG、  
射出・押出プラスチック等
- 取引先 : 包装業界・包装用途
- 国際認証 : ISO9001、ISO16949
- 日本企業との取引経験 : 有

## 【会社概要】

近代的な押出成形・射出成形技術で成形されたプラスチック部品・複合製品を提供するばかりでなく、流通面でも存在感を持つ総合プラスチック業界のリーダー的企業。高品質な製品を生産しており、包装業・医療・自動車業界等において、多くの著名な日系企業と取引が有る。このため、売上の約3/4は日系企業との取引に由来する。また、包装のラベルデザインと印刷作業の専門的なサービスも提供しており、シュリンクフィルム等の包装カバー・ラベル・パッケージ等の印刷作業に関するあらゆるニーズにも応えている。なお、当社は電力公社と良好な関係を持ち、複合碍子の開発にも取り組んでいる。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

フィルム、インク、印刷、プラスチック射出成形、押出成形等に強みを持つ日系企業との合併会社設立に興味を持っている。例えば、包装のシュリンクフィルム用途のインクとして、顧客からは粒子が小さく品質の安定した明るい金色または銀色等の要望が有り、パートナーとの協力でこれらの要望に応えて行きたい。押出成形に関しては、関連技術の共同開発を通じたビジネス展開も視野に入れている。電力公社向けのビジネスでも日系企業と協力出来ると考えている。

CTH07

# S.K.ポリマー

S.K. POLYMER CO., LTD.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所] パトゥムターニー、サムットサコーン

[HP] <https://skpolymer.com/>

- 設立年 : 1991年
- 資本金 : 3億840万円
- 従業員数 : 563名
- 売上高 : 35億4000万円
- 事業内容 : ゴム、プラスチック部品製造
- 主要製品 : ゴム、プラスチック部品
- 取引先 : 家電、自動車、医療関連他
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

タイのトップ 3 ゴム部品メーカーの 1 つ。高品質のゴム・プラスチック成型部品を製造している。タイ国内に家電向け部品、自動車部品、医療用部品、ゴム材料練等の用途で自社工場を保有し、グループ企業として金型会社も持つ。主力は家電向けと自動車向けの部品で、タイ国内に日系企業の顧客を多く抱える一方、日本・米国・中国向け等の輸出ビジネスも行っている。最近では、医療用部品ビジネス開拓に尽力しており、医療関連量産部品の ISO規格である ISO13485も取得している。また、工場管理面ではTQM (総合的品質管理)を取り入れている。

## 商談会参加目的

### ■ 共同開発・技術提携

当社技術面の課題である、作業の自動化、ゴムの配合技術、関連装置開発の分野で強みを持つ日系企業との技術提携を期待している。当社は、高品質のゴム・プラスチック成型部品を製造・供給する体制を維持する目的で製品や材料の開発に関連したR&D 機能を保有しており、ゴム配合デザイン、製品デザイン、製造・装置技術分野等に要員を配置している。また、工場管理面ではTQM (総合的品質管理)を取り入れて実践している。



ゴム・プラスチック部品

CTH08

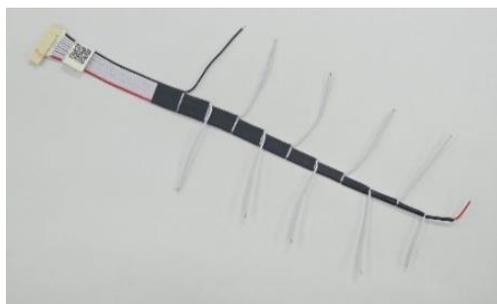
# S.P.オートインダストリー

S.P. Auto Industry Co.,Ltd.

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] マハーサーラカーム  
 [他事務所] コーンケー  
 [HP] <https://spauto.co.th/>



自動車配線

電動バイク用  
バッテリーパック配線電動バイク用  
バッテリーパック配線

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 3億5350万円
- 従業員数 : 544名
- 売上高 : 6億7830万円
- 事業内容 : 自動車用ワイヤーハーネス、  
関連部品製造販売
- 主要製品 : 自動車用ワイヤーハーネス、  
バッテリー用ワイヤーハーネス
- 取引先 : 自動車メーカー
- 国際認証 : ISO9001、IATF16949
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社は、タイ東北部コーンケーン県に所在するS.P. Autoグループの製造会社の1つである。S.P. Autoグループは、本社と当社を含めた計3つの工場から構成され、グループとしては、ワイヤーハーネス製造業として20年間以上の歴史を持つ。

また、日本のほぼ全ての主要自動車メーカーとワイヤーハーネス組立に関して20年間以上の取引経験を持つ。顧客と共に製品のデザインと開発を実施、最高の安全と品質を確保しながら、顧客の要望に応じた製品を製造出来ることが当社の強みである。

## 商談会参加目的

### ■ 日本企業からの購入

自動車用ワイヤーハーネスの部品製造用に、顧客の信頼に繋がるような日本製の高品質なコネクタ、端子、チューブ、被覆チューブ、ワイヤー、金型部品、グロメット(穴加工部の断面に取付けて配線を保護する部品)の仕入先を探している。既存製品との切り替え、新製品向けの両方での採用を考えている。2025年の初頭までには仕入先を見出し、上半期中にトライアルでの使用を考えている。なお、自動車産業特有の品質マネジメント規格であるIATF16949管理システムを既に導入済みであり、当社の志向する最高の安全と品質の確保を支えている。

CTH09

## サンコー・ダイカステキング（タイランド）

Sanko Diecasting (Thailand) Public Company Limited.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ラヨン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.sankothai.net>

製造設備の一部

- 設立年 : 1997年
- 資本金 : 64億5000万円
- 従業員数 : 400名
- 売上高 : 31億5000万円
- 事業内容 : 自動車部品製造業
- 主要製品 : エンジン等の鋳造部品
- 取引先 : 自動車製造業等
- 国際認証 : ISO9001、14001、50001
- 日本企業との取引経験 : 有

## 【会社概要】

アルミと亜鉛を原料とする鋳造部品を製造。エンジン、ヒートシンク、クラッチパーツ、エアコンプレッサをはじめ、エアコンや洗濯機向けの鋳造部品を手掛ける。元々は日本企業であったが先々代の社長が買収したため日本的経営の名残を残しつつも完全なローカル企業である。EVへのシフトが進む中、メインの自動車部品から航空宇宙、医療機器、省エネなど新分野への進出を模索しており、当社製造システムの近代化、自動化、あるいは製品・機能・用途開発をテーマとしたパートナーシップについて日本企業との商談を希望。

## 商談会参加目的

## ■ 共同開発・技術提携

当社が新たな分野に事業を展開するにあたって、日本企業との共同開発や技術提携を期待している。現在は自動車用部品をメインとする鋳造メーカーであるが、航空宇宙や医療などの新分野展開を目指すうえで必要となる、金属加工技術や設備導入について多角的な視点で検討したい。例として当社設備の省エネ化、自動化に資する設備や、生産性向上を実現する機器類などである。また、新分野展開を目指すうえで必要な共同開発や技術提携についても関心が高い。タイ進出を目指す日本企業であれば将来的な現地合弁を視野に入れたパートナーシップ構築も可能である。タイ・日本両国での販路拡大についても商談テーマに含めて頂けるようであればなお良い。



製品①



製品②

CTH10

## パシフィックラバーワークス

PACIFIC RUBBER WORKS CO., LTD.

[参加予定者] 取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ジャカルタ、珠海

[HP] <https://www.pacific-rubber.com/>

Rubber parts that assembly in different applications

当社製品群



Top air vent cover

車載エアコン用製品

- 設立年 : 1999年
- 資本金 : 1億5000万円
- 従業員数 : 350名
- 売上高 : 17億1300万円
- 事業内容 : ゴム製品・プラスチック製造
- 主要製品 : 産業用ゴム、プラスチック
- 取引先 : 自動車、家電等メーカー
- 国際認証 : ISO9001、14001、IATF16949
- 日本企業との取引経験 : 有

## 【会社概要】

70年以上の業歴を持つゴム・プラスチック製品製造業。OEMから発展し現在は自社ブランドでのデザインと製造を手掛ける。材料試験や製品試験設備も充実。対応ゴム材はNR、SBR、BR、NBR、EPDM、シリコンなど。プラではPP、PPE、PVC、PA、POM、TPEなど広く対応しており、自動車内装用、家電、医療機器など幅広い分野に製品を供給している。

新たな事業領域として航空宇宙や電気自動車分野への進出や熱可塑プラスチック材の開発に関心がある。また環境配慮の観点から熱可塑プラスチックのブロー成型やバイオプラスチック材の開発に向けた投資を計画中。

## 商談会参加目的

## ■ 代理店契約・日本製品の販売

航空宇宙、産業機械、EV領域に事業を拡大したく、それらに関連する日本企業の高性能ゴム部品やプラスチック部品を取り扱いを検討している。当社は専門のマーケティングチームを擁し、全世界的に販売ネットワークと物流パートナーを活用して、自社及び取扱い製品を展開したい。

## ■ 共同開発・技術提携

当社にとって新しい事業領域での産業用ゴムやプラスチック製品の技術開発・用途開発をテーマに日本企業との商談を希望。飛行機内の収納機器に用いられるゴムやプラスチック部品の日本市場への販路拡大に加え、宇宙・産機・EV分野での事業領域拡大を目指している。日本企業からの提案を基に対応を検討したく、当社ニーズの具体的な内容は商談の中で確認いただきたい。当社は東南アジア市場でのビジネスを促進するマーケティングチームを設立し国際展示会でプロモーションを実施中。提案内容によっては共同でのプロモーション活動も検討できる。

CTH11

O.E.Iパーツ

O.E.I PARTS CO.,LTD.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] サムットプラーカーン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.oeiparts.com/>

精密金属加工部品



精密金属加工部品



精密金属加工部品

- 設立年 : 1993年
- 資本金 : 10億7500万円
- 従業員数 : 330名
- 売上高 : 11億8950万円
- 事業内容 : 精密金属加工部品製造
- 主要製品 : 精密金属加工部品
- 取引先 : 自動車、家電、産業機械、  
家具、半導体産業
- 国際認証 : ISO16949
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

CNC旋盤、CNCマシニングセンター、CNC自動旋盤、スタンピング加工、レーザー切断、曲げ、溶接（ロボット、スポット、手動）、冷間鍛造機による高精度金属部品加工を行う。現在、日本企業2社と合併会社を擁し、2つの合併会社は10年間以上の歴史を持つ。また、製造工程毎に生産技術部門を設置している。

高精度冷間鍛造部品製造の技術的課題を日本企業との合併会社設立で克服した経験を持ち、この合併企業は現在も稼働中。また、別の合併会社ではカップリング(軸継手)とメカロック(機械要素部品)を製造している。

ロストワックス鋳造技術確立を視野に入れ、合併会社パートナーあるいは技術提携先を探す目的で商談に参加する。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

ロストワックス鋳造技術を持つ日本の会社との合併会社設立を通じて、自社製造体制の確立を希望している。投資に必要な資金は用意出来る。現在外部からロストワックス鋳造部品の供給を受けているものの、品質が安定しておらず満足していない。当社は日系企業との合併事業を通じて冷間鍛造技術・製造体制を確立した経験があり、同様のスキームを適用したい。当社が主に管理面、パートナー会社が技術面をそれぞれ担い、両社で協力してマーケティングを実施、自動車に限らず様々な用途で、タイを含めたグローバル市場で展開して行きたい。

#### ■ 共同開発・技術提携

ロストワックス鋳造技術の確立で課題を抱えており、ロストワックス鋳造技術に精通し、関連の技術提供が可能な日本企業との技術提携を望んでいる。ロストワックス鋳造による大量生産まで含めた製造全工程に関して、安定した品質の部品製造体制の実現を目指したい。機械加工、板金、冷間鍛造の製造工程毎に生産技術部門を設置している。ロストワックス鋳造についても同様に生産技術部門を設置する考えである。

CTH12

## P クオリティマシーンパーツ

P QUALITY MACHINE PARTS CO., LTD.

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] サムットプラカーン  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://p-quality.com/>



二輪・四輪向け部品



農機・重工業向け部品



- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 1億5000万円
- 従業員数 : 242名
- 売上高 : 11億円
- 事業内容 : 機械加工、組立部品製造業
- 主要製品 : 二輪・四輪、電子、農機部品 等
- 取引先 : サイアムクボタ・デンソー 等
- 国際認証 : ISO9001、ISO16949 等
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社は二輪・四輪、電子、農業、船舶、航空宇宙、医療部品の機械加工部品および組立部品を製造メーカー。主な納入先はタイ国内の日系企業を含めた二輪・四輪となる。取り扱い材料は鉄鋼、鋳造、冷間鍛造、熱間鍛造、アルミニウム、ステンレス鋼、真鍮などの部品を取り扱っている。当社の強みはあらゆるロッドの受注を受け付けており、精度を要求される加工部品の技術に多くの顧客から高い評価を得ている。

## 商談会参加目的

## ■ 合併企業の設立

当社は二輪・四輪以外、医療機器部品、航空宇宙分野の機械加工部品を製造している。当社の強みは中量から大量まで、さまざまな製品ロッドの受注対応し、精密部品プロセスの機械加工、旋盤加工、ブローチ加工、セレーション加工、ねじ転造、溶接、内外面研削、円筒研削などの精度を要求される加工となる。当社の強みを日本企業との協業・合併によってシナジー効果が期待できる商談を期待。双方の技術や製品を組み合わせることで新たな付加価値を生み出すことで、相互の事業拡大を求めている。合併企業の設立場所は、当社が人材や充実した設備を提供しやすいタイ国内を想定している。

## ■ 共同開発・技術提携

工程管理と高品質化の製造ノウハウを持っている日本企業との技術提携や共同開発を希望する。タイの人件費が高騰している環境下、作業効率DX化や生産に関わる自動制御化を進めたく、新たな製造加工機器の導入などでも、効率化を達成したいと考えている。また、新しい事業領域と機会を模索することを目的に商談を希望している。

CTH13

## エンジニアプラスチックプロダクツ

Engineer Plastic Products Co., Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコック

[他事務所] ー

[HP] <https://eppthailand.com/th/>

熱可塑性樹脂製品

- 設立年 : 1981年
- 資本金 : 1億6500万円
- 従業員数 : 180名
- 売上高 : 8億4750万円
- 事業内容 : プラスチック部品製造・販売
- 主要製品 : プラスチック部品
- 取引先 : 自動車メーカー、電機メーカー、家庭用品メーカー
- 国際認証 : ISO9001、16949
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社は射出成型によるプラスチック製品にて30年以上、日本企業への供給を中心に事業展開をしてきた。自動車、電機、日用品を中心にあらゆる産業用プラスチック部品を手掛けている。原料樹脂としてはABS、ナイロン、PBT、PC、PMMA等のエンジニアリングプラスチック（但し、ガラス繊維は含まない）を中心に、TPE、TPU等のゴム系樹脂の成型も行う。金型製作用金属加工機械も幅広く備えており、精密部品モジュールまでの組み立て、加工も行う。新製品の開発段階からかわり、デザイン、用途に応じた樹脂の選定、効率よい製造工程の提案まで、顧客要望にきめ細かく対応できる。

## 商談会参加目的

## ■ 共同開発・技術提携

プラスチック成型分野での技術提携や共同開発、技術導入の事業提携を希望する。顧客の90%が日本企業又は日系企業で協力企業も多く、あらゆるエンジニアリングプラスチックを製造販売をしているが、原料面でも機械面でも日本の最先端技術を導入して新製品開発を行いたい。環境に配慮した持続可能性の観点から有望な製品、原料、製造プロセスに関する提案も歓迎する。また、ヘルスケア製品に代表される人々の健康（精神、肉体両面）に資する製品開発に興味があり、上記発展形として医療分野への進出も目指している。OEM生産も含めた開発・生産に関わる企業との商談を期待する。



縦型射出成型機

CTH14

## MIS (タイランド)

MIS (Thailand) Co., Ltd

[参加予定者]代表取締役

[本社] パトゥム ターニー

[他事務所] ー

[HP] <https://www.misthailand.co.th/>

窓、ドア用



シートコントロール用



バッテリーケーブル

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 515万円
- 従業員数 : 150名
- 売上高 : 5億8000万円
- 事業内容 : ワイヤーハーネスの加工、自動車部品等販売
- 主要製品 : ワイヤーハーネス
- 取引先 : 自動車部品メーカー、特殊車両メーカー、家電メーカー
- 国際認証 : ISO9001、14001
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社はワイヤーハーネス加工の専門メーカーで、業歴は30年以上に及ぶ。日本の自動車メーカー向けが大半だが、重機械、農業機械、特殊トラック、鋳業関連機械、白物家電に至るまで広くカバーしている。メーカー向けのOEM製品が多く、アフターマーケット用製品販売も手掛ける。自動車機械加工により、最終電子検査工程まで一貫管理されており、品質、納期には万全を期している。最近ではEVトラック関連加工が増えている、より加工度は高く複雑な製品が多い。日本はじめ、海外からの機械、部品輸入に関して輸入税減免措置の特典あり、加工製品の競争力は高い。

## 商談会参加目的

## ■ 日本企業からの購入

ワイヤーハーネス組立加工用関連部品で、ターミナル、コネクタ、リレー、スイッチ、チューブ、テープ、ワイヤー等、先端・特殊部品の調達に興味がある。特にEV・EVバイク用、特殊車両用部品については幅広く議論を行い、調達を行っていききたい。

## ■ 代理店契約・日本製品の販売

アフターマーケット用に広く自動車部品の販売を行っており、EV・EVバイク用（特にブレーキシステム）を中心に新製品の取り扱い範囲を広げたい。部品のみならずアクセサリや自動車用品全般を販売していききたい。

CTH15

# S.A.F スペシャルスチール

S.A.F. SPECIAL STEEL PUBLIC COMPANY LIMITED

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所] -

[HP] <https://www.saf.co.th/>



- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 6億6000万円
- 従業員数 : 60名
- 売上高 : 7億8000万円
- 事業内容 : 特殊鋼材販売・加工業
- 主要製品 : 各種特殊鋼、真空硬化加工他
- 取引先 : 自動車、建設資材、食品業界
- 国際認証 : ISO90001
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社は金型や機械設備向けの各種特殊鋼材の製造販売、真空硬化加工処理等を行っており、1999年にタイの証券取引所 (MAI) にも上場を果たしている。

また当社は、特殊鋼材の世界でトップクラスに君臨するドイツのDORRENBERG EDELSTAHLやOberste-Beulmannの公式ディストリビューターとして認定されている他、鋸刃の世界的ブランドであるRöntgenとはタイ国内での独占販売権を有する代理店として、多数の産業向けに供給するサプライチェーンを構築している。

当商談会では特にタイ市場向けの日本製品販売や技術提携が望める企業との商談を望む。

## 商談会参加目的

### ■ 代理店契約・日本製品の販売

電気自動車、航空宇宙関連、医療用部品、建設資材、食品・包装業界等、タイ及びCLMV (カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム) 市場向けの各種産業用部材の取扱いに関心がある。

具体的に製品やサービスのターゲットを特定せず幅広く議論をしたい。当社と新たにパートナーとなる日本企業に対しては当社が持つ広範囲な販売ネットワークを活用した事業拡大の機会を提供可能である。

特殊鋼材、アルミ、熱間処理



各種産業用部材

CTH16

## DADパーツプレジジョン

DAD PARTS PRECISION LTD., PART.

[参加予定者] 取締役

[本社] バーンサオトン

[他事務所] ー

[HP] <https://dadparts.co.th/>

当社製品の例

- 設立年 : 2003年
- 資本金 : 1300万円
- 従業員数 : 43名
- 売上高 : 1億円
- 事業内容 : 金属・プラスチック部品の製造販売業
- 主要製品 : 精密金属・プラスチック部品
- 取引先 : 電子機器・精密機械メーカー、自動車部品メーカー等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

小型・精密の金属およびプラスチック部品、治具・工具およびスペアパーツを製造販売するメーカー。顧客は主として電子機器・精密機械メーカーおよび自動車部品メーカーである。

旋盤、切削、研磨から溶接、組立までの一連の工程を有し、また検査・品質管理にも注力している。専門的な技術と経験を持つ従業員に対して毎年研修訓練を実施し、技術の向上に努めている。高品質の製品を輸入品より低コストかつ短納期で納入することを心掛け、顧客満足を高めて持続的で強固な関係を築くことが重要と考えている。

現在では注文生産を主に手掛ける小規模メーカーであるが、今後は輸出も含めた事業の更なる成長発展を目指していく。

## 商談会参加目的

## ■ 日本企業からの購入

金属・プラスチック部品の製造に必要な、鉄鋼・アルミ・銅・真鍮・プラスチック等の原材料を日本企業から調達したいと考えている。特にJIS規格に準拠した特殊グレード材料、例えばNAK55等のプラスチック金型用鋼（プリハードン鋼）、AC4A等のアルミ合金鋳物材料、SK105等の炭素工具鋼を供給可能で、それらを必要な証明書類を揃えてタイの当社工場に納品することができる日本企業との商談を希望している。

## ■ 共同開発・技術提携

日本の金属・プラスチック製品メーカーとの共同開発・技術提携を目的とした商談を希望している。当社には、各種小型精密部品の加工・製造に必要な工程・設備及び人員を有しており、また品質・技術の向上や最新技術の導入による成長発展への意欲がある。日本のメーカーとの間で、お互いの技術や生産能力を補完し合いシナジーを生み出せるような協業が可能であるものと期待している。

# CTH17 シヌドム・アグリカルチャー・プロダクト

## Sinudom Agriculture Product limited partnerships

[参加予定者] 取締役

[本社] スラタニー

[他事務所] ー

[HP] <https://www.chitosanthai.com>

当社製品の認証



当社製品の認証（タイ保険省）

- 設立年 : 1999年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 50名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 動物性食物繊維の製造
- 主要製品 : キチン・キトサン素材加工
- 取引先 : バイオ農業製品製造業者
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

### [会社概要]

当社はタイ南部スラタニー県の漁業廃棄物を原材料として、医療、化粧品、食品、特に農業製品など、さまざまな産業向けにキチン・キトサン(動物性の食物繊維)を生産している。一般的にキチン・キトサン繊維の利用分野は医薬、化粧品、食品、繊維、農業、水処理などへの応用開発の実績があり、新しい日本企業の技術を取り入れ将来的に商品開発に取り組む意向がある。

当社は、この分野でASEAN域内の産業の進歩に大きく貢献しています。当社は持続可能な、農業、食品事業、動物向け食品事業の3つを柱に、ビジネスをより継続的に多角化し、企業を成長させていくことを考えている。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

当社のキチン・キトサンを利用した生物農産物などの新開発に関心のある日本企業との連携、合併会社の設立を希望している。製品の研究開発を進めており、特に廃棄食品を生産に利用する「バイオ技術」に関心がある。当社の現在の技術とリソースを活用して、開発を支援サポートしていただける企業パートナーが必要と考えている。

#### ■ 共同開発・技術提携

キチン・キトサンを利用した食品、ペットフード製品の新規共同開発について広く商談を希望している。当社は天然の海産物素材や通常であれば廃棄処理する食品を再生し、価値ある製品に変え、廃棄物ゼロとしてリサイクルするバイオ技術開発に注力している。日本を含む、海外企業との研究開発が進めば、量産体制を構築する準備はできており、タイ国内での供給が可能。

CTH18

## プログレス・ファクトリー

PROGRESS FACTORY CO., LTD.

[参加予定者] 取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP] <https://www.shu.global>.

天然素材で製造した  
当社製の靴

- 設立年 : 2006年
- 資本金 : 2億2500万円
- 従業員数 : 150名
- 売上高 : 3億3000万円
- 事業内容 : 靴の製造・販売
- 主要製品 : ファッションシューズ、ファッションバッグ
- 取引先 : 靴の卸、小売業者
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

ファッションシューズ製造を主に手掛ける靴製造、販売企業。あわせてファッションバッグの製造も手掛ける。Shu Global社(<https://shu.global/>)を通じて「Currently」というブランドで自社品を販売しており、天然素材を活用した手作りの靴を日本企業向けに製造した経験も有る。2024年まで3年連続で、タイ創造産業振興省から、優れた製品及びパッケージ・デザイン開発業者表彰を受けている。当社の持つリフレクソロジー等の知見を活かして健康な足のコンディション維持に役立つ革新的な「ヘルシーシューズ」の製造ライン拡大を意図しており、タイ国内を始めとして世界中の市場での展開を視野に入れている。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

健康な足のコンディションを維持するための「ヘルシーシューズ」の開発・販売に向けて連携できるパートナーと合併会社の設立を期待している。タイの天然素材、靴製造の熟練技術、リフレクソロジーの知見を当社から提供可能である。当社は、日本企業向けに天然素材を活用した手作りの靴を製造した実績も有る。製品をタイ・日本市場を始めとしたグローバル市場で展開して行くことを検討している。

#### ■ 共同開発・技術提携

当社の持つリフレクソロジーに関する知見とタイの天然素材、日本企業の持つ新技術を融合して革新的な製品の開発を希望している。日本の新技術を活用することで、靴の品質を高め、足を守り、マッサージのような心地良さを提供できる技術開発を期待している。昨今ではインソールにメモリーフォーム(衝撃吸収・低反発素材)を活用することが一般的ではあるが、例えば、新技術で開発された新たなタイプのインソールを「ヘルシーシューズ」に活用していきたい。



パイナップル繊維で  
製造した当社製の靴

CTH19

# エクステンシブ リサーチ ポリマーズ

Extensive Research Polymers Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] チョンブリ  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://erppolymers.com/>

## [会社概要]

当社は、ゴム製品の製造メーカーとして30年以上の実績を有し、各種合成ゴムの製造から成型、接着、組立まで一貫して手掛けている。アクリル(ACM)、エチレン・プロピレン・ジエンモノマー (EPDM)、フルオロエラストマー (FKM)/バイトン、ニトリル(NBR)、ポリクロロプレン (CR)/ネオプレンなどの合成ゴムを取り扱い、顧客は自動車、農機、家電と多岐に渡る。在タイ日系メーカーへの納入実績や、日本の展示会での出展実績を有し、当商談会ではゴムの成型技術や成型品、市場開拓をテーマとした内容を望む。

- 設立年 : 1991年
- 資本金 : 2億9200万円
- 従業員数 : 190名
- 売上高 : 12億2000万円
- 事業内容 : 産業用ゴム部品製造
- 主要製品 : 自動車用・家電用ゴム部品
- 取引先 : 自動車・家電メーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験 : 有

## 商談会参加目的

### ■ 日本企業からの購入

日本企業からゴム成形品加工、製造用機器や工具の購入を検討している。既存製品の加工精度向上や、工程の効率化、省人化を達成でき、コストパフォーマンスのよいものを期待している。エアコンや洗濯機等の家電向けゴム部品や、自動車や船外機等産業動力機器向けゴム部品を製造しているため、それらを加工製造できる機械や工具に焦点を当てたい。

### ■ 共同開発・技術提携

当社の各種ゴム成型部品を日本の自動車・家電業界等へ販路拡大するための事業提携を希望する。多様な素材を扱っているためゴム製造に用いる金型の設計技術や原料の合成技術に関するノウハウを持つ日本企業との商談を希望。Win-Winの関係性構築に向けたタイへの製造委託や市場開拓についてもテーマとなると考えている。技術提携等に関する詳細は商談で話し合いたいが、特に製造・販売での事業連携に関する提案を期待している。



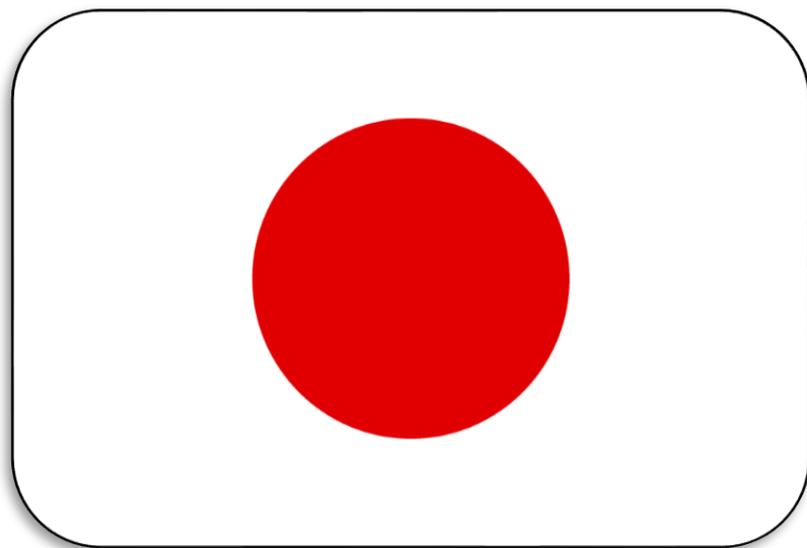
製造製品



製品用途

# フィリピンCEO商談会

対象分野：半導体・電子機器、AI・IoT等



CPH01

## グルッポ EMS

Gruppo EMS Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ビニヤン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.ems.com.ph/emsg/>

PCB組立



ワイヤーハーネス組立



当社取り扱い製品

- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 22億5000万円
- 従業員数 : 12000名
- 売上高 : 150億円
- 事業内容 : 電子機器の製造受託(EMS)
- 主要製品 : 電子機器、医療機器、自動車部品、半導体関連等
- 取引先 : 国内大手電機医療メーカー、大手自動車部品メーカー等
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、IATF16949、FDA us等
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

半導体、医療、自動車、航空宇宙、軍事分野等に関するEMS企業。顧客の多くはフィリピンに拠点を置く日系企業であり、日本、マレーシア、ハンガリーでも事業を展開。12000名の従業員はカイゼンの考え方に基づいて従事しており、顧客に高い品質の製品を納めている。また、当社は通常のEMS以外に、製造委託企業が機械、原料、技術等をフィリピンに持ち込み、当社が建屋(生産スペース)、製造設備、人材、管理者を用意し、取り決められた品質で製造するユニークな方法も取り入れている。当社の高い技術を有する従業員と様々な製品に対応可能な高速かつ最先端の表面実装機等に関するノウハウ、更にはこれまでの顧客との信頼関係が当社の強みである。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

医療機器、EV、航空宇宙分野、海外生産を志向する日本の中小企業との合併事業に関心を持っている。合併事業においては、日系企業が技術を提供し、当社は建屋(生産スペース)を含めた製造設備、人材、管理者を提供して、製造・営業・マーケティング・開発分野で協力する体制を取ることが可能である。この方式であればフィリピンで操業を始める日本企業は低リスク、最小限の資本投資で事業を実施することが出来る。なお、当社はこれまで、特に医療機器分野において、注射器、カテーテル、血糖値測定器等、多数の製造受託実績を有する。また、フィリピン政府が力を入れている産業の1つがEVビジネスであることを踏まえて、EV、EVバッテリー、電子モジュールの日系メーカーとの協力も望んでいる。

CPH02

## ツキデン・エレクトロニクス・フィリピン

Tsukiden Electronics Philippines Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 日本 福島県

[他事務所] フィリピン（ビニャン市）、香港

[HP] <https://tsukiden-ph.com/>

工場外観



工場設備



作業風景

- 設立年 : 1993年
- 資本金 : 13億6400万円
- 従業員数 : 979名
- 売上高 : 24億0000万円
- 事業内容 : 電子機器製造業
- 主要製品 : プリント基板アセンブリ、ボックスアセンブリ
- 取引先 : EMS企業
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO16949、ISO45001
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社は、フィリピンのラグナ州のラグナテクノパークにあるプリント回路基板組立（PCBA）企業で、日本の月電工業株式会社の完全子会社として設立された。

フィリピン法人の経営者は現地人で当社の顧客企業は、医療、産業、自動車、通信、コンピュータ周辺機器、ウェアラブル、消費者向け製品などの分野である。

当社は31年間PCBA事業に携わり、フレキシブルプリント回路基板組立と完全なボックスビルド組立を行う能力も備え、PCBと電気部品を購入する委託および完全なターンキープロジェクトをサポートできる。また顧客企業の為に完全なボックス組立と完全なパッケージ組立を行い、指定された目的地に出荷している。

## 商談会参加目的

## ■ 日本企業からの購入

当社は、最新の製造設備を使用しているが、生産性と出力品質を向上させることができる製品/技術を持つ日本企業と商談をしたい。関心領域は、電子部品をプリント基板（PCB）の表面に直接実装するSMT（表面実装技術）である。今後はPCBA、医療、自動車の組み立て用の最新のSMT機器を導入し、生産ラインを手動プロセスから自動化プロセスに移行したいと考えている。

## ■ 共同開発・技術提携

SMT（表面実装技術）企業として当社が能力を発揮できる製品開発、試作、大量生産に関する共同開発や技術提携を行いたい。当社の組立ラインではPCB、チップオンフレックス（COF）、コンプリートビルド、オーディオアンプを行うほか、産業用制御パネルのテストと検査を行っている。エンジニアリング部門に新製品導入チームがあり、製品の成功に向けた顧客企業やパートナーとのコラボを行っている。

今後は市場拡大に向けて、日本企業と新事業ラインのリソースを共有する合併会社も視野に入れたい。

CPH03

インテグレイテッド  
マイクロエレクトロニクス

Integrated Micro Electronics, Inc.

[参加予定者] 取締役  
[本社] ビニャン (ラグナ州)  
[他事務所] 中国、米国、ブルガリア等世界7か国  
[HP] <https://www.global-imi.com/>

Monitoring Devices / Machines (wireless / wearables or wired)	Microfluidic / Blood Analyzers
	
Hearing Aid	Electronic Implants (Heart, Ears, etc)
	

- 設立年 : 1980年
- 資本金 : 345億円
- 従業員数 : 2500名
- 売上高 : 1950億円
- 事業内容 : 電子機器等の製造受託
- 主要製品 : 電子機器・部品
- 取引先 : 自動車、電子機器、産業用機器、医療機器等の各種メーカー
- 国際認証ISO9001/14001/16959/13485
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社はグローバルに事業展開する世界有数の電子機器製造受託企業である。フィリピン本社を含め中国や米州、欧州の世界8か国に19の開発・製造拠点をもち、自動車、電子機器、産業用機器、医療機器等の各種メーカーに高品質で信頼性の高い電子機器及び部品を供給している。単に製造ソリューションのみでは無く、開発・設計およびエンジニアリングについても高度なサービスを提供する技術・設備およびスタッフを有しており、顧客の要望に対し最高のレベルで責任をもって結果を出し革新をもたらすパートナーであり続けることを心掛けている。今後更にサービスを提供できる分野・領域を拡大し、特に医療分野については注力していきたいと考えている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

医療機器分野において、高度な技術を有する日本企業との共同開発・技術提携に向けて商談を希望する。フィリピン本社および中国の拠点においては、医療認証であるISO13485を取得していることから、開発、提携する分野は、医療機器に使用される電子部品・コンポーネントやシステムの開発製造、更には機器全体の製造組立（プラスチック筐体のもの）など幅広く想定している。

Ventilators	Power Supply
	
Xray and Ultrasound, Intra Oral (Imaging)	Diagnostic Device or Testers (For Covid, other ailments)
	

対象となる医療機器分野 (例)

CPH04

# リンクコープ.PH

Rlinkcorp. PH Corporation

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ケソン市  
 [他事務所] マニラ  
 [HP] <https://www.rlinkcorp.com/>



基地局アンテナ

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 5億3300万円
- 従業員数 : 64名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 光ファイバー網構築、インターネットサービス等
- 主要製品 : I.T.関連サービス
- 取引先 : 物流企業、航空業界等、
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

## 【会社概要】

当社は光ファイバー網構築のため、アンテナ局開設、地下ファイバー埋設等、主にインフラ工事関係に携わってきた。最近ではインフラのみならず、インターネットサービスや、通信事業、ソフトウェア開発、データセンター、及び通信セキュリティ分野にも展開を図っている。また、別分野では航空産業向け部品供給、及び海運、空輸サービス等物流関連事業も展開しており、フィリピンの有力企業とのネットワークは強固である。インフラ、物流関連における基盤を生かして、総合IT関連企業として、人材育成、業界における知見の拡充に取り組んでいる。

## 商談会参加目的

### ■ 代理店契約・日本製品の販売

光ファイバーケーブルを中心とする無線通信用ケーブルや付属品に興味があり、今後通信インフラの急速な普及が見込まれるフィリピンにて日本の最先端製品の取り扱いを希望する。基地局アンテナも含む無線通信インフラ全般にわたる総合企業としてフィリピンのインターネット普及におけるリーダー企業としての地位を強固にしたい。

### ■ 共同開発・技術提携

インターネット、通信事業、及びデータセンター構築など、ITに関連するサービスやハードウェアの分野で共同開発や技術提携を希望する。航空、物流関連事業の基盤を生かして、同業界のネットワーク化、ソフトウェア開発、来るAI関連サービスへの展開等、日本企業の経験、実績に倣いフィリピンで展開を図りたい。フィリピンにおける通信、インターネット、関連するデータセンター展開等、何らかの事業提携をして新規開拓に興味がある日本企業との商談を期待する。



地下ケーブル埋設

CPH05

# アプライドコントロールソリューションズ& テクノロジーズ

APPLIED CONTROL SOLUTIONS & TECHNOLOGY (ACOSTEC),INC.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] パシッグ市

[他事務所] ー

[HP] <https://www.acostec.com>



エンジニアリング作業現場

- 設立年 : 2008年
- 資本金 : 3800万円
- 従業員数 : 18名
- 売上高 : 1億8000万円
- 事業内容 : 自動制御エンジニアリング
- 主要製品 : 産業オートメーション化
- 取引先 : 建設、食品飲料、電力プラント
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

## [会社概要]

当社は2008年に設立し、初期はフィリピン国内のセメントプラントのSCADAシステム、制御、自動化に対応する産業オートメーション事業のシステムインテグレーターとして事業を開始した。

現在は、事業成長に従いエンジニアリング分野を広げ、高品質の産業用制御および電気製品を供給するなど、食品、飲料、医薬品、セメント、鉄鋼、化学、発電、農業ビジネスなどのさまざまな業界の産業用機械とプロセス向けに世界クラスの自動化ソリューション、技術コンサルティング、サービスを提供している。

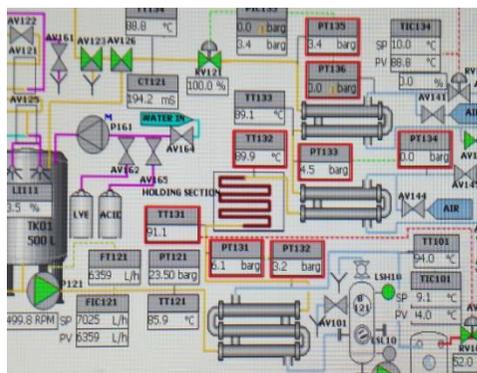
## 商談会参加目的

### ■ 代理店契約・日本製品の販売

当社の事業にさらなる付加価値を与えられる複数の日本製品を、現地代理店として新たに取り扱いたい。具体的にはサーボモーター、ポンプ、計測機器、その他の自動化コンポーネントなどを取り扱いたく、既存製品群とのシナジー効果を高めたいと考えている。加えて、エネルギー監視を必要とするプロセス計測設備を統合するためのSCADAソフトウェアおよびその他の自動化ソフトウェアをインストールして提供している。そのため、お客様の要件に合わせてプラント向け効率化などのITソリューションまたはIoT製品も探している。

### ■ 合併企業の設立

ロボット及びロボテックス製品に強みがある産業ソリューションが提供できる日本企業との事業提携及び合併を求めている。当社はこれまでの経験により、最も困難な自動化プロセスなど専門知識を身につけている。現在、コンサルティングから設置、試運転、メンテナンスまで、効率を最大限に高めるためのエンジニアリングを提供しているが、プラント制御プロセスや製造業界で利用可能な新しいテクノロジーへのシステムの移行といった課題がある。



HMI、SCADA、DCSの設計開発

CPH06

## ALC ホールディングス

ALC HOLDINGS CO, INC.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ケソン市

[他事務所] ー

[HP] <https://alcholdings.com.ph/>

スマートシティ建設に望まれるAI搭載セキュリティ監視カメラのイメージ

- 設立年 : 2002年
- 資本金 : 3000万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 1億5000万円
- 事業内容 : 商社
- 主要製品 : 通信機器、建材、食品等
- 取引先 : 通信、メディア等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

「国家建設に向けて地域社会に力を与えるパートナー」とのミッションを掲げ、ウェルネス、健康、教育、環境、生活の5つの柱としつつ、傘下の4企業で通信機器の卸、建築資材の輸入、食品輸出 入などの幅広い事業を手掛ける。日本からの革新的な高機能製品の購入や共同開発に関心が高く、短期的にはフィリピンに支店や子会社を設立して販売し、将来的なスペアパーツやコンポーネントの組立及び生産ラインの設置に向けた提携を希望。先端産業や環境産業で幅広い取り扱いニーズを持つ。

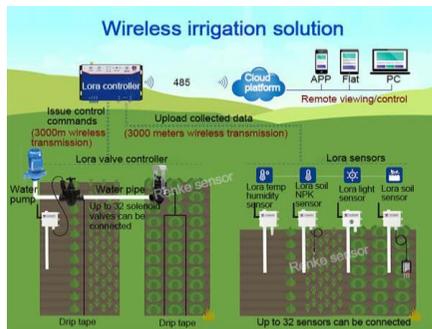
## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

EV、IoT、スマートシティ建設、省エネルギー等でフィリピン市場への参入に関心の有るパートナーとの合併事業に関心を持っている。これら分野での合併事業は持続可能な都市の建設や、都市問題の解決にも貢献し、中長期的な観点からのビジネスの成長とお互いの協力が繋がると捉えている。当社は原料供給、製品販売の面でビジネスへの関与を考えている。

## ■ 共同開発・技術提携

イノベティブな製品・サービス、IT、ロボティクス等の分野に関して、長期的観点と持続可能性を意識しながらフィリピン市場参入に関心の有る日本のパートナーを探している。製造工場、又は組立工場の設立を通じて地域社会を盛り上げ、SDGsに貢献し、雇用と技能の創出を促進することを目指したい。



希望するワイヤレス灌漑システムのイメージ

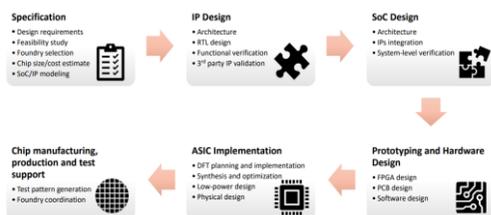
CPH07

# スマートフォックス データソリューション

## Smartfox Data Solution Inc.

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ケソン市  
 [他事務所] -  
 [HP] <https://smartfoxdata.com/>

### IC Design Service



### 集積回路設計サービス

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 750万円
- 従業員数 : 25名
- 売上高 : 3億9750万円
- 事業内容 : IC(集積回路)設計・検証
- 取引先 : 半導体、IT技術関連企業
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

当社は、マニラ首都圏のケソン市に拠点を構え、ハードウェア・ソフトウェア関連技術サービスを提供する企業で、日本・米国・マレーシア・シンガポール等、グローバルな顧客基盤を有している。

デジタルIC（集積回路）設計では、コプロセッサ、メモリ及びストレージコントローラ、アルゴリズムコアが専門で、ASIC（特定の用途や分野のために使われる電子機器やシステムに搭載される大規模集積回路）やFPGA（設計者が現場で論理回路の構成をプログラム出来る論理回路を集積したデバイス）に統合可能な実証済のIC設計を提供し、米国・欧州市場への拡大を目指している。

### 商談会参加目的

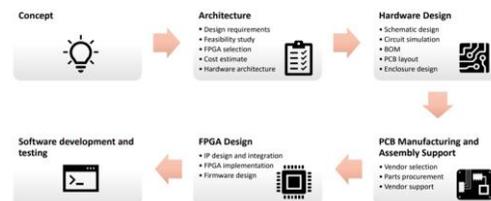
#### ■ 合併会社の設立

あらゆる事業分野に関して、当社のIC(集積回路)・SoC(全体システムを一つのチップに纏めた技術集約型の半導体)設計、検証技術を活用して自身の最終製品製造を希望する企業との合併会社設立を希望する。当社の特徴として、IC・SoC設計、検証以外にもエンドユーザー向け最終製品開発まで知見を持っており、製造面の支援を合わせて望むスタートアップ企業との合併事業も対応可能である。

#### ■ 共同開発・技術提携

IC・SoC・半導体IPのデジタル設計・検証に関して日本企業との共同開発を望んでいる。パートナー候補はファブレス半導体スタートアップ・テック(IT技術関連)企業など、パートナー企業と上手く補完関係を築きながら、共同開発を進めることを望む。例えば、日本側のパートナーがIC設計に強いようであれば、当社は検証を担当するといった役割分担を考えており、自動車・宇宙航空・家電・通信・医療機器向け等の用途を対象に米国・欧州市場への展開も視野に入れている。

### Embedded Systems Design Service



### 埋込システム設計サービス

CPH08

## パープルバグ

PurpleBug, Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] マカティ

[他事務所] ー

[HP] <https://purplebug.net/>

当社の事業構造

- 設立年 : 2011年
- 資本金 : 536万円
- 従業員数 : 44名
- 売上高 : 9440万円
- 事業内容 : ソフトウェア開発業
- 主要製品 : ウェブアプリ、デジタルマーケティング、チャットボット
- 取引先 : 金融機関、不動産、消費財メーカー、通信、教育機関等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

当社は、マーケティング技術インテグレーターである。テクノロジーを第一に考え、データ駆動型のマーケティング技術会社として、コンサルティング、サービス、プラットフォームを提供し、顧客企業が販売、マーケティング、顧客サービス、IT 運用を統合できるよう支援する。特に、AI 駆動型マーケティング、デジタル・マーケティング及び広告、Web/アプリケーション開発、eコマース プラットフォームを必要とする企業との協業に注力している。商談会での目標は、日本での市場拡大を含めた戦略的パートナーシップの機会を探り、技術専門知識を交換し、革新的なソリューションを共同開発することである。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

当社は、デジタル マーケティング、e コマース、IT 運用の基盤を持っているが、AI 主導のマーケティングへの進出はまだ初期段階にある。主な課題には、高度な AI モデルの開発、既存のマーケティングソリューションへの AI のシームレスな統合、Smicos AI チャットボットなどのツールを拡張して多様なクライアントのニーズに対応すること等である。また、潜在的な投資構造、技術的知識の共有、市場参入戦略についても協議したい。当面のターゲットは、日本と東南アジアの中小企業である。

## ■ 共同開発・技術提携

目的は、戦略的パートナーシップにより、顧客企業のニーズに合わせた高度な AI ソリューションを共同開発するための共同イニシアチブを確立すること、技術交流により、AI のベスト プラクティス、ツール、方法論を共有し、開発と展開を加速すること、知識共有により、革新的な AI テクノロジーをマーケティング・テクノロジー サービスに統合する為の協議と学習をすること、である。当面は、フィリピン、ニュージーランド、オーストラリア、シンガポールの新興市場に重点を置く予定である。

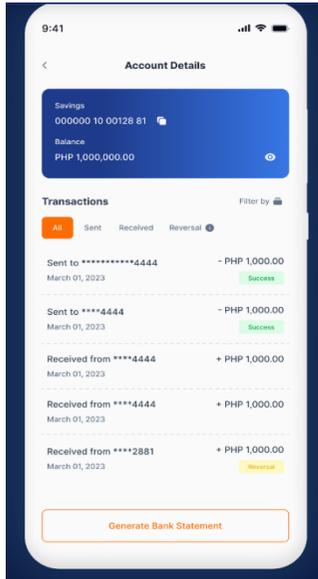
AI搭載チャットボット  
Smicos

CPH09

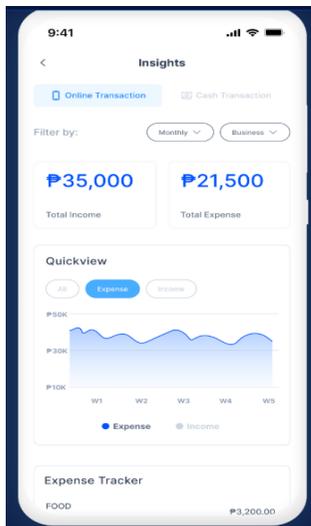
# ハイパースタックス

## Hyperstacks

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] カガヤン・デ・オロ  
 [他事務所] マニラ  
 [HP] <https://hyperstacksinc.com/>



個人向けアプリ



法人向けアプリ

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 300万円
- 従業員数 : 35名
- 売上高 : 1800万円
- 事業内容 : ITサービス業
- 主要製品 : モバイルバンキングアプリ提供
- 取引先 : 中小企業、一般個人
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

### [会社概要]

2017年に設立されたローカル・フィンテック。包括的なデジタル金融システムを社会に提供しデジタルバンキング経済の構築を目指している。各金融機関の口座にAPIを通じてスマートフォンからアクセス可能で、個人向け、中小企業向けにサービスを提供。QRコード生成による支払や請求、キャッシュフロー管理など多彩な機能がある。アジア開発銀行や日本の大手ネットバンクとの出資交渉を行っている。

事業拡大において必要となる取引安全性の確保やインフラ基盤の整備をテーマに連携できる日本企業との商談を希望。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

フィンテック・電子決済分野における情報の機密性、完全性、可用性を確保できるセキュリティシステム構築を軸に、共同開発や技術提携について商談したい。具体的には、数百万件/日単位の大量のトランザクションに対応できるサイバーセキュリティ、データ安全性確保、およびそのために必要なインフラ構築をテーマに商談を希望している。今後周辺の東南アジア諸国へのサービス提供も視野に入れる中、大量の取引を処理する上でデータ安全性を担保する技術や、個人情報保護のノウハウに関心が高い。クラウド金融に類するサービスを提供する日本のフィンテック、そのために必要なセキュリティ技術に独自のノウハウを持つ事業者と意見交換を行い、お互いのノウハウを生かした技術提携の可能性について商談したい。

CPH10

## アフィニティ・キャピタル・ホールディングス

Affinity Capital Holdings Inc.

[参加予定者] 取締役

[本社] マニラ

[他事務所] ー

[HP] <https://affinitycorp.net/>

投資分析

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 3億8000万円
- 従業員数 : 28名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 投資会社
- 主要製品 : ファンド投資、コンサルタント、  
保険ブローカー
- 取引先 : 個人・企業投資家
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

## [会社概要]

当社は、ファンドマネジメント、フィナンシャルコンサルティング、保険仲介に取り組むいくつかの企業を所有している。個人投資家・機関投資家にあらゆるタイプの金融サービスを提供するためにも金融エコシステムを構築した。また、当社傘下のコンサルティング会社では、M&A、企業評価、企業拡大に関する提言も行っている。経験豊富な従業員による、クライアントに寄り添う提案構築、デジタル時代に即した提言が当社の強みと言える。ソフトウェアの技術、更に質の高い金融システムの構築を目的として見本企業との提携を希望する。

## 商談会参加目的

## ■ 共同開発・技術提携

金融システムプログラミングを含むソフトウェアの技術支援あるいは共同開発を希望する。特にペイメントゲートウェイ（電子金融取引をする仲介するプラットフォーム）の領域に関するプログラミングをアップデートしたいと考えている。電子決済、金融サービスやセキュアなネットワーク構築の分野に強みのある日本企業との商談を期待している。共同開発で構築したサービス、システムについてはマカティ市内金融市場における関連企業への販売から始め、フィリピン市場での販路拡大を目指したい。



オフィス

CPH11

# メトロゴールドリッチコンストラクション

METRO GOLDRICH CONSTRUCTION INC.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] マニラ

[他事務所] -

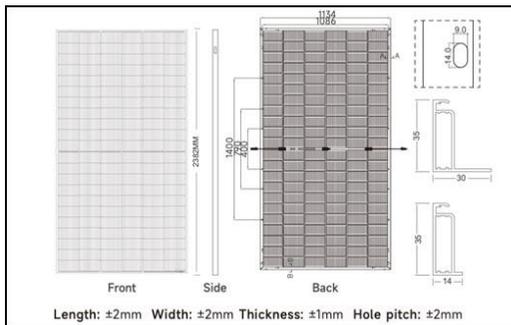
[HP] <https://metrogoldrichconstruction.com>

## 【会社概要】

構造設計と建築設計を専門とする建設請負業者である。創業間もない若い企業ではあるが、高品質な構造設計、完全かつ価格競争力の高い施工実績、更には品質を犠牲にすることのないバリューエンジニアリングの実施、品質と価格の双方を満たす建築資材の供給等により市場から高い評価を得ている。

今回 商談会への参加にあたっては、新たな事業の柱となる再生可能エネルギー関連に主眼を置いている。当社は二酸化炭素排出量の削減、環境の持続可能性の促進、再生可能エネルギー源への移行といった世界的課題に対し、クリーンで持続可能なエネルギーソリューションの提供に注力することで課題解決に貢献している。

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 130万円
- 従業員数 : 6名
- 売上高 : 6800万円
- 事業内容 : 建築設計・施工業、再生可能エネルギー関連卸売業
- 主要製品 : 建築資材、ソーラーパネル、EV充電システム等
- 取引先 : EVメーカー、倉庫、地方政府
- 国際認証 : Nadcap
- 日本企業との取引経験 : 有



ソーラーパネル

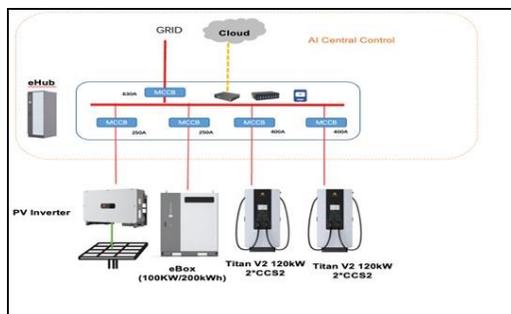
## 商談会参加目的

### ■ 代理店契約・日本製品の販売

持続可能な社会の実現に貢献するという当社の理念に共感し、パートナーシップを構築可能な日本企業との商談を希望している。再生可能エネルギー事業においては、電気自動車向け充電システムに注力しており高い関心を持っている。これまでは低価格、納期といったニーズから中国メーカーとの取引に依存してきたが、高性能、高品質な製品を供給可能な日本企業に期待し、新たなパートナーシップ構築実現に向けた第一歩としたい。

### ■ 共同開発・技術提携

電気自動車向け充電システムにおけるフロントエンド、バックエンドの様々なソフトウェア開発を支援して頂ける日本企業との商談を希望している。現在フィリピンの電気自動車向け充電システムは特定企業の単一システムによって独占されている状態にあることが課題である。当社のパートナーとなる日本企業から開発支援を受け、この唯一のデファクトシステムに競争を挑んでゆきたいと考えている。



EV IoTシステム

CPH12

## オルタナティブ・ネットワーク・リソース(ANR)

ALTERNATIVE NETWORK RESOURCES (ANR)  
UNLIMITED MULTI-PURPOSE COOPERATIVE[参加予定者] 代表取締役  
[本社] マンダルヨン (マニラ首都圏)  
[他事務所] ー  
[HP] <https://anrumpc.com/>G Business Hub Building, Mandaluyong City  
(Current ANR Head Office)

本社ビルおよび企業ロゴ

- 設立年 : 2003年
- 資本金 : 1億5000万円
- 従業員数 : 7000名
- 売上高 : 45億円
- 事業内容 : 業務アウトソーシングサービス
- 主要製品 : 業務アウトソーシングサービス
- 取引先 : 各種企業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

フィリピン全土の80社以上の主要企業を顧客に持つ、業務アウトソーシング受託会社。

対応可能な業務としては、製造・物流の現場のみならず、ホテル・飲食等のサービス業やIT・通信系、マーケティング&セールスから経理・秘書等の間接業務まで幅広く、したがって顧客企業も各種産業分野をまたがり多岐に亘る。また顧客には大手日系企業も多い。

これらの業務サービスを、熟練・非熟練を問わず、顧客の組織・事業と継ぎ目なく統合可能な形で提供することにより、顧客企業が自らの強みや競争力を発揮できる領域に集中し戦略的に事業目的を達成することに貢献している。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

当社は近年、デジタル領域への展開を進めるとともに、人口の高齢化に伴う医療・介護ニーズの増大に着目している。そうした観点から、日本における高齢化に伴う医療・介護ニーズ（企業・個人の双方）とフィリピンの専門的訓練を受けた医療・介護従事者とを直接結びつけるデジタルプラットフォーム（オンラインアプリ）の構築を意図しており、そのために必要な日本のパートナー企業との合併事業を目的とした商談を実施したい。

日本のパートナー企業には、そのようなプラットフォームの構築に必要な先進的なデジタルソリューションを提供していただきたいと考えている。例えば、AIを活用した効率的なニーズマッチング、リアルタイムでのモニタリングやフィードバック、データセキュリティ等への領域が挙げられる。また、それらに加えて、日本での高齢者医療・介護についての知見経験や、関連する法規制等への対応についても期待したい。

CPH13

# エアスピード インターナショナル

## AIRSPED INTERNATIONAL CORPORATION (AIC)

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] パラニャーケ  
 [他事務所] カルモナ、クラーク、マンドラウエ、米国  
 [HP] <https://airspeed.ph/>



当社ロゴを付けたトラック等と従業員

- 設立年 : 1985年
- 資本金 : 2億2258万円
- 従業員数 : 619名
- 売上高 : 16億9570万円
- 事業内容 : 物流業
- 主要製品 : 国際貨物輸送、国内物流業
- 取引先 : 情報通信産業、食品産業、ヘルスケア/製薬産業
- 国際認証 : ISO9001、ISO/IEC27001
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

当社は40年に渡り、ロジスティクスとサプライチェーン管理の専門知識を駆使して、複合輸送ソリューションを提供してきた。サービス内容は約8割が国際貨物輸送で、他に国内貨物輸送、通関、専門ロジスティクス、保管ソリューション、eコマースのフルフィルメント等である。また当社は規制の遵守、安全な取り扱い、正確な輸送を保証し、納期に間に合うよう活動しており、2013年にはISO/IEC 27001情報セキュリティ管理システムの認定を受け、2015年にはISO 9001品質管理システムの認定を受けている。高度なテクノロジーを活用し、厳格な品質基準を維持することで、ロジスティクスとサプライチェーン管理の信頼できるパートナーであり続けたいと考えている。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

自動化・AIソリューションに重点を置く日本のテクノロジー企業と、更なる物流効率の向上を可能とする合併会社設立に向けた商談を希望している。これらの企業との協業により、サプライチェーンの合理化や配送時間の短縮など、最新テクノロジーを物流業務へ統合したソリューションを提供していきたいと考えている。合わせてフィリピンでの事業設立/拡大を目指す製造業や商社と、医療機器関連分野や先端産業分野でのパートナーシップも構築も希望している。



当社物流の様々なシーン

CPH14

## モバイルサイクルテクノロジー

MOBILECYCLE TECHNOLOGIES, INC.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ビナン市

[他事務所] ー

[HP] <https://www.mobilecycletechnologies.com/>

当社製品の一例

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 3000万円
- 従業員数 : 150名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 半導体・電子機器受託製造業
- 主要製品 : 半導体・電子機器類
- 取引先 : 製造業、OEM製造業
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

## [会社概要]

100%ローカル資本で設立されたEMS（電子部品の製造受託）企業である。6つのSMT（基板実装）ラインと4つのソルダー ウェーブ（はんだ付け）ラインを備える。現地の日系製造業をはじめ、通信、自動車、医療機器など多様な業界からの受託実績を有する。PCBA（プリント基板組立）サブアセンブリ/フルアセンブリ、およびコンポーネント製造に対応可能。事業は拡大基調で、25年内にSMTを2ライン（予算:120万ドル）、および半導体組立ラインを導入予定（予算:24年第4四半期に20万ドル）。更に自社建物の増設（予算150万ドル、26年中）と卸売を担う関連会社を設立予定。

## 商談会参加目的

## ■ 代理店契約・日本製品の販売

信頼性の高い日本製品のフィリピン市場での販売を希望するが、最新の事業計画や取り扱い予定商品、フィリピン市場の動向などについては商談の中で確認いただきたく、まずは日本企業からの提案内容を精査したい。新規事業の一環として、新たに設立する商社・卸機能を担う関連会社を通じて医療、ヘルスケア、看護分野で用いられる電子機器類の輸入を計画。

## ■ 共同開発・技術提携

詳細はNDA（秘密保持契約）締結後に情報共有するが、医療、ヘルスケア、看護分野に用いられる機器類やロボット、電気自動車に用いられる基板製造に関して協業可能性を探りたい。これらの産業分野において独自の技術を有する日本企業と、技術連携、相互受託、新製品開発などの可能性について商談を希望。日本企業の意向や提案を基に商談の中で方向性を探りたい。



当社製品の一例